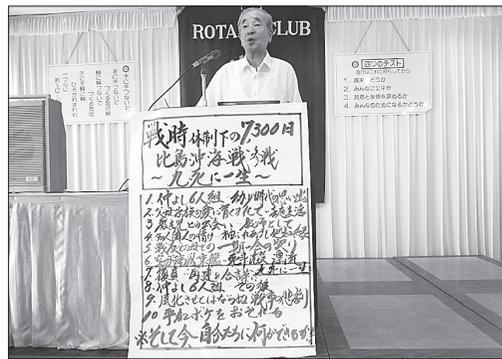
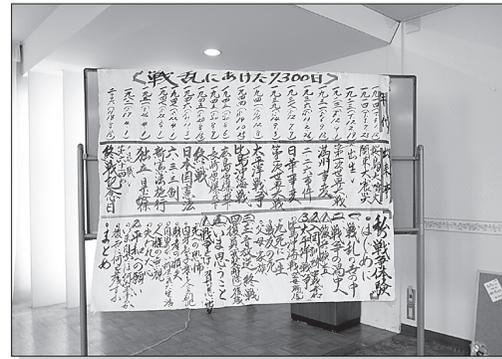


がら、遂に満身創痕の状態で停艦、一沈没、という最大の危機に直面したのである。

「全(総)員、上甲板に集合」の声が飛び交い、私も数名の戦友と共に、右足の傷を庇いながら、足を引き摺って、既に敵艦攻撃に特攻出撃して、一機すら姿のない発着甲板に辿りついた。「艦と運命を共にする」を至上命令と信じて止まない私達は、軍靴を脱ぎ、甲板上にきちんと揃え、兵児帯を長く垂らし、無意識の中で海中へ身を投じた。海中深く沈んだ私の頭上に、次々と戦友が折り重なって飛び込み、漸く浮上した場所は、沈み行く艦から20m近く離れていた。艦が沈むと同時に生じる大きな渦巻は、最小限50mは離れていないと巻き込まれてしまうといわれる。重油の漂う海を、浮遊物につかまりながら漂流を続ける中でも、敵機は執拗に銃撃してくる。板ぎれで頭を覆い、銃弾を避けて、出来るだけ集団で行動し、互いに声をかけ合い、歌で気力をふるい立たせながら数時間、夕闇迫る中を味方の駆逐艦の救助を待ち続けた。舷側から下ろされたロープをほとびた手で、渾身の力を込めて縋り、死にもの狂いで攀じ登った。ふと、急に足が重くなったのに気づき、下を見ると一人の戦友が私の足をつかんで登っている姿が見えた。あれっと思う暇もなく力尽きて手を離れた彼は、そのまま海中に没し、再び浮上することはなかった。死力を尽くし、やっとの思いで甲板に達した時は正に精魂尽き果たし、へたへたとその場に座り込んでしまった。駆逐艦の戦友が清涼飲料の栓を抜いて口に含ませてくれた。あの時の一杯は正に“命の泉”以外の何物でもない。

私は、かくして九死に一生を得、無事生還することが出来た。(文責：田原)



2007~2008年度  
 **中津平成週報**

国際ロータリー2720地区

**中津平成ロータリークラブ**

会 長 若松 定生  
 幹 事 榎本 正則  
 会報委員長 田原 和己

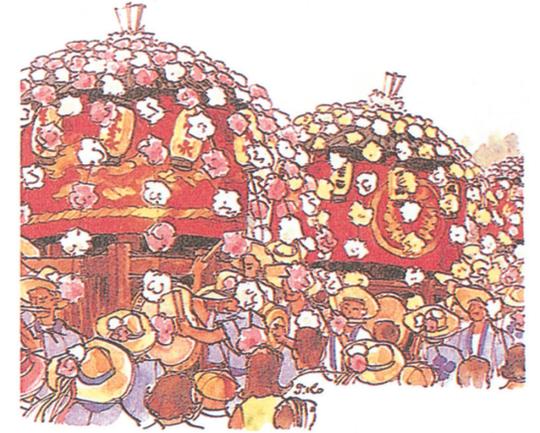
例会日/毎週木曜日 12:30  
 例会場/中津オリエンタルホテル ☎24-8111  
 事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F  
 ☎0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

メール/office@n-heisei.org  
 ホームページ/http://www.n-heisei.org/

2007~2008年度 国際ロータリー・テーマ

**ロータリーは分かちあいの心**  
 ROTARY SHARES

国際ロータリー会長 ウィルフリッド・J・ウィルキンソン



**第847回例会 平成19年8月2日(木)**

◎本日の例会プログラム

ゲスト卓話「福澤諭吉先生の一生」  
 (財)福澤旧邸保存会 事務局長 園 憲一氏  
 ○次回例会プログラム  
 納涼夜間例会 家族亭(焼肉) 18:30~

**前回(846回例会)の記録 平成19年7月26日(木)**

■ビジター

中津中央RC 間地 建一君  
 工藤 仁士君

■出席報告

会 員 数 26名  
 免除者数 0名  
 対象者数 26名  
 本日出席者 20名  
 欠席者数 6名  
 出席率 76.92%

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者 2名  
 メイクアップ 0名  
 欠 席 者 2名  
 修正出席率 92.31%→ 92.31%

●メイクアップ  
 なし

●欠席者  
 小野(裕)、白石

## ロータリーソング

四つのテスト

## 会長の時間



会長 若松 定生

先週の行事では、22日(日)に会員4名と共に国民体育大会九州ブロック大会にボランティアとして参加してきました。来年のおおいた国体のリハーサルで三光総合運動公園で開催された各県の高校サッカー競技の裏方を行いました。私自身このような市民ボランティアの形は初めてで、興味深く行い、また問題点も多く感じましたが、これは後日とします。ボランティアと言えば「ロータリーの友」7月号に森林や木材を対象としたRCの奉仕活動が多く掲載されていたので紹介します。森林への奉仕では、従来から植林植樹が主流ですが、ボランティアで植林できる場所は限定されている上、候補地の選定や準備、植林後の管理を第三者に委ねているのが現状でしょう。ここで今治RCは地域の森林が木材価格の低迷から放置されている現実に注目されました。つまり、木の中に吸収・固定されたCO<sub>2</sub>の価値を貨幣換算して買上げ、森林の整備から木材の活用に至る過程を支援する活動を始められました。具体的には、特に整備が必要な場所から木を伐採、その費用を補助して木材業者へ販売する活動です。また豊川宝飯RCは子供達の学校の教室環境を改善する為、地元東三河の杉の間伐材を県立豊川養護学校の63教室に張り、教室を木の香りとぬくもりで

満たし、「ビタミン材」と銘打った事業を行いました。この2つは私共木材業者にとっても中々思い付かない素晴らしいアイデアで、私共のクラブでも木材に関する事を何か実行したいと考えています。最後に、今日から中津の旧市街で祇園祭が始まります。この祭の由来は「夏越の祓(なごしのはらえ)」で、邪神を和ませ、身を綺麗にする祭りと思われま。本来は年末の「大はらい」で行うことですが、途中で1度すっきりさせる効用が大事なのでしょう。どうぞ皆様も神社の茅の輪をくぐって祓って浄めて下さい。

## 幹事報告



幹事 榎本 正則

●例会変更 中津RC  
8/15休会、8/22 18:30~グランプラザ中津ホテル。宇佐RC 8/16休会。豊前RC 8/16休会。杵築RC 8/16休会。

- 週報受理 大分臨海RC、大分城西RC、大分東RC、大分1985RC、大分中央RC、大分南RC
- 会報受理 ロータリアン誌(英字版)、中津沖代ライオンズクラブより会報が届いています。
- 幹事報告
  - ・大分国体リハーサル大会(サッカー九州大会)のボランティア参加が無事終了しました。(5名参加)
  - ・国際ソロプチミスト中津より役員交代のご挨拶が届いています。
- 理事会報告 来週8/2(木)理事役員会があります。

## 委員会報告

・プログラム委員会

8/9の例会は納涼夜間例会です。場所は家族亭で焼肉にします。出席をお願いします。

・姉妹交流委員会

11月17~18日福岡市内にて行います。出席をお願いします。

・親睦委員会

9月27日(木) 観月例会を行います。



## ニコニコボックス

担当: 会員選考委員会

○間地幹事(中津中央RC)

ご挨拶が遅れました。今年1年間よろしくお願ひ致します。

○小路会員

第5回田原淳シンポジウムが行われます。



○梶谷会員

祇園祭が始まります。皆様よろしくお願ひします。



○加来会員

九大でCTの講演が無事に終わりました。



○梶谷会員

皆様ニコニコありがとうございました。

## ゲスト卓話

「フィリピン海戦にて九死に一生」

大家慎司氏

「比島沖海戦参戦」一死に一生を得て

昭和19年10月25日、朝、その時、私は空母“瑞鳳”の右舷電探装備室で勤務に就いていた。敵機の爆撃、魚雷攻撃、機銃掃射は熾烈を極め、瞬時にして電探の機能が停止、止むなく高角砲の操作は手動に切り替えざるを得なくなった。重さ10kgを越える砲弾を砲身に装填し、来襲する敵機に照準を合わせ、数発発射したが、太陽を背に突っ込んで来る敵機には当たらず、遙か後方で弾丸は炸裂した。その時である、左後方にいた戦友の首に機銃弾が命中し、真っ赤な血を噴き出しながら、がくんと首を垂れ、甲板上に俯せに倒れたまま息を引き取った。右前方にいた、今一人の戦友の左上腕部に銃弾の破片が当たり、左腕の付け根部分がもぎとられ、棒ぎれのように海中へふっとんだ。破片は更に防弾用に吊り下げられた太い麻縄のロープを切断、その一部が撥ねて、私の右足脛に突き刺さった。みるみるズボンが鮮血に塗れ、思わずその場にしゃがみこんでしまった。それから何分経過したであろうか。空母“瑞鳳”は僚艦と共に死闘を繰り上げた